

事業番号	11 06 05	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	火山噴火緊急減災対策費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	砂防課		
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり		E-mail	sabo@pref.nagano.lg.jp		
				実施期間	H6 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	○活発化する火山活動に備えて、監視・観測機器の設置等の警戒避難対策、噴火に起因する土石流等を抑制するための緊急対策用資材の事前準備等を行い、火山噴火災害から人命の保護と民生の安定を図る。											
現状（予算編成時）	○御嶽山火山噴火により発生する土石流等の土砂移動現象の発生予測、発生検知、流下状況の把握を図る目的で、平成13年度までに観測機器等を整備したが、機器の老朽化による故障等が生じているため、この観測機器等を更新し監視観測体制の機能強化を図る。											
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 地方財政法第16条										
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） ○平成29年度の運用開始を目指し、御嶽山監視システムの更新工事に着手する。 ○活発化する火山活動に対し警戒避難対策を強化、緊急対策資材を制作、備蓄し噴火に起因する土石流等に備える。（9月補正分）											
	② 事業内容（単位：千円）											
	項目	実施方法	H28事業実績		H28 （当初）	H28 （決算）	H29 （当初）					
火山噴火緊急減災対策事業	直接	御嶽山監視システムの更新工事に着手した。土石流等を抑制するための緊急対策用資材の制作、備蓄を図った。		20,800	39,660	41,600						
合計				20,800	39,660	41,600						
事業コスト	区分（単位：千円）	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	前年度繰越	0	0	116,340	項目	H26末	H27末	H28		H29 目標		
	当初予算	0	20,800	41,600				目標	成果		達成状況	
	補正予算	0	135,200		御嶽山監視システムの運用開始	-	-	工事着手	工事着手	達成	工事推進	
	合計(A)	0	156,000	157,940								
	Aの財源	一般財源	0	2,000	3,770	御嶽山緊急対策用資材の制作、備蓄	-	-	工事着手	工事着手	達成	工事推進
		県債	0	79,000	76,000							
		国庫支出金	0	75,000	78,170							
		その他	0	0	0							
	決算額(B)	0	39,660									
概算人件費	職員数(人)	0	0.46	0.48								
概算人件費(C)		-	-	-								
概算事業費(B(A)+C)		0	39,660	157,940								

目標に対する成果の状況	目標どおり、御嶽山緊急対策事業に着手し、地域の安全の確保を図った。
-------------	-----------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成29年度も引き続き、御嶽山緊急対策工事を推進する。